

「けん玉に挑戦」

保育所の玄関に設置された『レッツエンジョイおうち時間』のコーナーに並べられる手作りおもちゃは、いつも大人気です。



5歳児のRくんとSくんは、お帰りの時間になると、おかあさんやおばあちゃんの前で、けん玉に挑戦するようになりました。



ひざの曲げ方やひもの回し方など、周りの人からのアドバイスを受けながら、2人はいっしょうけんめい練習しました。



そんなある日、次々にまっぼっくりを糸のコップに入れることが出来るようになった2人は大喜び。



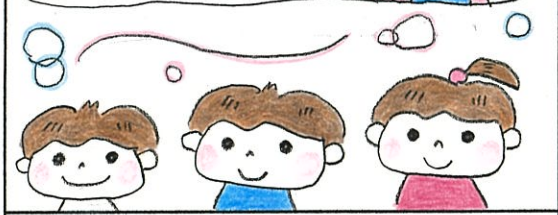
RくんとSくんの笑顔を見守る、おかあさんやおばあちゃんの温かさが伝わってきました。

「ありがとう!」

トイレの前を通りかかったとき、5歳児の子どもたちが、スリッパをきれいに並べている姿が目に残りました。



まあ! いつもスリッパをきれいに並べてくれてありがとう!



もうすぐ小学生なんだから当然だよ。 うん!



先月、小学校の就学時健診に行ってきた子どもたちは、ちょっと誇らし気です。

そばにいた小さい子たちも、きれいに並べ始めました。



日常の小さな積み重ねの中に、相手を思いやる気持ちが育っていることを感じさせられるコマでした。